

科目番号		51016	分類	共通科目		履修者	高度実践公衆衛生看護コース		学年		
科目名	政策医療特論 (Health Care Policy: Issues and Trends)								1		
									配当セスター		
									前期		
担当者	○手島 恵 他6名			区分	必修	単位	1	時間数	15		
授業の概要および目標						学位授与の方針との関連					
【概 要】 日本における医療や看護の歴史的経緯と現状を理解し、現代の医療および看護における課題を明確にする。また、政策医療の歴史や特徴、現代社会における位置づけ、日本の医療においてどのように展開しているか理解を深めるとともに、政策医療における看護の方法論を探求する。 【目 標】 政策医療と看護の背景および動向を探求し、これからの課題と展望を考察する。						○	1.多様な課題に対応する高度な実践力				
						○	2.地域住民の自立を養う統合的支援能力				
						○	3.地域の健康課題を科学的にアセスメント・分析する能力				
						○	4.政策や保健事業を開発する能力				
							5.災害対応や振興・再興感染症への危機管理能力				
						○	6.公衆衛生看護・公衆衛生行政に繋がる研究能力				
授 業 計 画											
回	内 容								担当教員		
第1回	政策医療概説								手島 他6名		
第2回	政策医療概説（移植医学）										
第3回	政策医療概説（看護の立場から）										
第4回	政策医療概説（精神疾患）										
第5回	政策医療概説（神経・筋疾患）										
第6回	政策医療概説（結核・ハンセン病・エイズ等感染性疾患及び治療法を含む医療の変遷、我が国の過去、現在、未来の状況について）										
第7回	政策医療看護の概要										
第8回	まとめ										
事前・事後学習	事前学習：当日の課題に関し参考図書の内容を予習し理解して授業に参加する。 事後学習：授業の内容を配布資料と参考図書等で復習する。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に組み合わせること。										
評価の方法	課題レポートで評価する。出席率 フィードバックは適宜行う。										
参考図書・資料等	その他文献は随時提示する										
備 考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。										